

第11回学術総会プログラム概要

開催時間：2023年**12月10日**（日）**9:25～16:30**

受付開始：**8:30**

会場：学校法人日本医科大学 日本獣医生命科学大学
東京都武蔵野市境南町 1-7-1（JR武蔵境駅から徒歩2分）

【特別講演】 9:40～11:00

「私の見てきた農業。これからの地域活性化について」

新潟食料農業大学 客員教授
一般社団法人国際SDGs推進協会
名誉理事 **大桃美代子** 先生



「超音波照射下におけるマイクロバブルの挙動を利用した革新的治療の開発に向けた取り組み」

帝京大学 薬学部 薬物送達学研究室
帝京大学 先端総合研究機構（兼担）
教授 **鈴木 亮** 先生



【ランチョンセミナー】 12:30～13:30

「日田天領水のプラス帯電性マイクロ・ナノバブル化とPhase I スタディーにおける安全性および示唆される有効性」

（共催企業）株式会社日田天領水
代表取締役 石井賢治

【企業展示】 8:30～16:30

（共催企業）オルガノ株式会社

【一般講演】 (各60分)

1. 医学部会セッション (11:10~12:10)

1. オゾンナノバブル水を使用した閉鎖式局所持続洗浄療法	社会医療法人玄真堂 川島整形外科病院 宮田健司
2. 低圧CO ₂ ナノバブル水による歯周ポケットの精密除菌法	藤谷歯科医院 藤谷富男
3. オゾンウルトラファインバブル水の鼻粘膜上皮細胞への有害性評価について	杉澤歯科医院 杉澤満
4. 内径2mmの超細径洗浄ハンドピースにおけるプラス帯電性マイクロナノバブル洗浄装置の洗浄効果の有用性 — 細径洗浄を補う微細気泡バレーニング効果について —	大平研究所株式会社 河原孝太郎

2. 工学部会セッション (14:10~15:10)

1. 微細気泡の数密度と水の特性との相関について	京都大学 上田義勝
2. 超微細孔方式によるFBクーラントを用いた高能率研削	日本タングステン (株) 渡辺 剛
3. 次世代型洗浄技術の開発 — オールテフロン製マイクロバブル発生装置の機能と可能性 —	株式会社ダン・タクマ 宮崎紳介
4. 溶液中の溶存酸素と酸素ナノバブルの化学的な違い	大阪公立大学 現代システム科学研究科 前田泰昭

3. 農学・環境部会セッション (15:20~16:20)

1. バナメイエビ高密度養殖へのマイクロバブル発生装置の利用による溶存酸素濃度維持と生産性・収益性の向上	熊本県立大学 堤裕昭
2. クロマグロ仔魚の初期飼育におけるナノバブルの有効性	近畿大学大学院 農学研究科 藤岡大嗣
3. マイクロナノバブルの水田での移動とメタン排出低減	明治大学大学院 農学研究科 笹本涼太
4. マイクロ/ナノバブリングを利用したガス相中のCO ₂ 回収	京都大学大学院 エネルギー科学研究科 日下英史